



■ 若狭町議会構成
新体制が決まる

■ 特集
辻岡新議長はこんな人

■ 5月臨時会・6月定例会報告

議会だよりは
こちらからも
ご覧いただけます▶



若狭町初のコウノトリの営巣

決まる

議会運営委員会

今井	増井	倉谷	西村	○坂本	◎島津
富雄	文雄	明	毅	豊	秀樹

◎委員長
○副委員長

総務産業建設常任委員会

					
坂本	辻岡	島津	藤田	○熊谷	◎倉谷
豊	正和	秀樹	正美	勸信	明

原子力発電安全 対策特別委員会

北原	西村	川島	○倉谷	◎松本
武道	毅	富士夫	明	孝雄

広報特別委員会

島津	藤田	増井	谷川	○西村	◎倉谷
秀樹	正美	文雄	暢一	毅	明

議会改革特別委員会

北原	坂本	倉谷	谷川	○増井	◎島津
武道	豊	明	暢一	文雄	秀樹

ごあいさつ

議長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

この度、臨時議会におきまして議員各位のご推挙を受け、若狭町議会の第15代議長の要職に就かせていただくことになりました。身に余る光栄と感謝申し上げます。決意を新たに、さらなる町政の発展と、町民の皆様の福祉の向上、また公正かつ円滑な議会運営のため、全力で至誠をもって努める事を決意いたしております。

新型コロナウイルスや戦争等の影響により、物価の高騰等、生活も大きく変わり、若狭町も少子高齢化により、子育て支援や高齢者対策・医療・福祉・介護や産業振興、災害対策など、あらゆる課題を抱えております。

我々議会として、行政とともに、町民の皆様の希望の実現と、明るい未来を約束すべく取り組んでまいりますので、皆様方の一層のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

若狭町議会議長 辻岡 正和

議会新体制が

若狭町議会構成

識見者
河原 武
今井 富雄

監査委員



議長 辻岡 正和



副議長 増井 文雄

教育厚生常任委員会



北原 武道



今井 富雄



増井 文雄



川島富士夫



○谷川 暢一



◎西村 毅

予算決算常任委員会

委員は議長を除く10名

○倉谷 明

◎増井 文雄



松本 孝雄

美浜・三方 環境衛生組合議会

今井 富雄

熊谷 勘信

川島富士夫

松本 孝雄

監査委員

辻岡 正和

若狭消防 組合議会

西村 毅

北原 武道

代表議員

敦賀美方 消防組合議会

今井 富雄

熊谷 勘信

川島富士夫

代表議員

公立小浜病院組合議会

熊谷 勘信

谷川 暢一

島津 秀樹

常任委員

藤田 正美

常任委員

松本 孝雄

都市計画審議会

島津 秀樹

藤田 正美

増井 文雄

倉谷 明

川島富士夫

谷川 暢一

福井県後期高齢者医療 広域連合議会

辻岡 正和

若狭広域行政 事務組合議会

島津 秀樹

藤田 正美

谷川 暢一

代表議員

嶺南広域行政 組合議会

坂本 豊

辻岡 正和

増井 文雄

代表議員

特集

辻岡新議長は こんな人

5月の臨時会に於いて、新たに辻岡正和議長が就任しました。今号では、その人となりを紹介します。

辻岡正和氏の略歴

- 昭和31年1月生まれ 若狭町上吉田 在住
- 若狭農林高校、福井県農業短期大学卒業
- 森林組合(上中町、若狭、れいなん)勤務
- 平成25年4月 若狭町議会議員初当選
- 現在、3期目
- 本年5月～ 若狭町議会第15代議長に就任



本会議場での真剣な表情

インタビュー 議長に聞く

Q 議会に望むことは？

活発な議会・議員活動。自分の意見を表明し、お互いの議論を尽くした上での議会のチームワークを大事にしたい。

Q まず取り組みたい課題は？

人口減少に歯止めをかけたい。移住してもらえ、若狭町にすること、そのための行政の取り組みは応援したい。

Q 一番大事と感じていることは？

振り返ってみると、議員はやはりくじけそうになる時にも、勇気を持って奮起することが一番大事だと感じている。

Q 議会として一番力を入れたいことは？



玉ねぎの収穫を喜ぶ姿

議会のデジタル化を推進し、ペーパーレス化を進めたい。

Q 一番大切に思っていることは？

住民の側に立った政治活動。

プライベートは？

Q 人生で一番の転機は？

議員になったことです。

Q 議員になったきっかけは？

小学校五年の時、選挙ポスターを見て自分もなりたいたいと思いました。

Q 趣味は？

一番は音楽で、聴くのも演奏するのも大好きです。聞くのはビートルズからjazz・クラシック・演歌までなんでも。演奏はフォークソング全盛の時代だった。



秘蔵のコレクション

議長に話を聞いて

インタビューを終えて、気さくな人だなという事を一番に感じました。

辻岡カラー全開で、議会を引っ張って行ってほしいと思います。

たので、ギターとピアノは今でも暇があれば手にしています。

ほかには、骨董品や書の鑑賞、カラオケも大好きです。また、漬物をつけるのも好きで、1月にはニシンの樽をいくつも漬けます。

Q 一番失敗したことは？

しょっちゅう失敗しているが、「失敗と思わなければ失敗にならん」と思うようにしています。

Q 一番の成功は？

嫁さんを選んだ事は大成功。生まれ変わっても今の嫁さんが良いなあと、特に最近はその思うようになりました。

Q 座右の銘は？

「至誠(しせい)」
さわめて誠実なこと。また、その心。

5月臨時会

開催日 5月12日(金)

令和5年度一般会計予算を5,892万円増額する 補正予算の専決処分を承認

低所得子育て世帯 特別給付金事業で 661万円の増額

物価高騰等に直面し、食費等で影響を受ける低所得子育て世帯に対し、特別給付金を支給し生活支援を行うための増額

新型コロナウイルスワクチン接種体制 確保事業及びワクチン接種事業に 5,231万円を増額

ワクチン接種の医療機関への委託費や接種事業に伴う人件費、システム改修等の接種体制確保に伴う増額

【補正額】 5,892万円(財源:国庫支出金 5,892万円)

6月定例会

開催期間 6月7日(水)~6月23日(金)

一般会計に4億2,569万円を増額補正

令和5年度一般会計予算総額

117億9,793万円

主 な 歳 出

(千円単位は切り捨て)

事 業 内 容	補 正 額
地域活性化事業 (集落へのコミュニティ助成(別庄、上吉田)、気山小学校150周年実行委員会への補助)	559万円
住民税非課税世帯等生活支援給付金事業 (住民税非課税世帯等への給付金支給)	3,474万円
若狭町子育て応援給付金事業 (18歳までの児童を養育している子育て世帯への給付金支給)	2,273万円
農業肥料セーフティネット事業 (コロナ禍の農業肥料等、物価高騰対策)	2,971万円
農地耕作条件改善事業 (田んぼダム利活用の促進(飯屋、三宅、杉山))	3,631万円
若狭町消費応援キャンペーン事業 (生活者及び事業者へ消費応援キャンペーンの実施)	2,925万円
道路維持修繕事業 (町道10号線道路防災(新道)、町道3310号線落石防護対策(河内))	2億291万円
道路改築事業 (田名~藤井線舗装修繕工事(藤井)、町道10号線改良工事(末野~安賀里))	2,600万円
わかさ SDGs 探究学習推進事業 (SDGs 探究プログラムにかかる補助)	260万円

主な歳入(補正額)

(千円単位は切り捨て)

- ◆国庫支出金…………… 1億633万円
- ◆繰越金…………… 5,300万円
- ◆県支出金…………… 4,824万円
- ◆町 債…………… 2億1,440万円

特別会計・企業会計

(千円単位は切り捨て)

会 計 区 分	補 正 額	合 計 額
国民健康保険	110万円	18億5,531万円
上中診療所事業	1,510万円	5億2,542万円

常任委員会報告

予算決算常任委員会

◆令和5年度補正予算

本委員会に審査を付託された議案は一般会計補正予算、若狭町国民健康保険特別会計補正予算、若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算の合計3件。

採決の結果、全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

○一般会計補正予算

主な質疑事項

▼総合政策課関連

問 地域活性化事業の件、気山小学校150周年記念行事と聞いたが、6月10日の体育大会は、説明の「合同体育大会」とは別のものか。

答 同じものと理解している。あくまで補助対象となるのは7月1日から12月31日までであり、すでに行われているものについては対象としない旨、実行委員会にも確認が取れている。

問 空き家の申請はどこの集落か。

答 当初予算で、仮屋、白屋、横渡、北前川の4件。今回の補正で、相田、横渡、新道、協議中1件で合計4件を追加。

問 空き家対策事業、一件あたり60万円、古い物件改修を行いどれだけ直せるか疑問。

答 要望を受け、令和5年度から10万円引き上げ、60万円とした。今後、実情を考慮しながら検証させていく。

▼観光商工課関連

問 若狭町消費応援キャンペーンの事業効果が1億円以上と見込まれているが、デジタル地域通貨は県内どこでも使えるものか。

答 今回は町内限定としている。高齢者など慣れていない人は利用したくても難しい。

問 スマートフォンアプリを使い慣れない方、特に高齢者には、サロンやスマホ教室、町のスマホなんでも相談会等を6月から計画している。利用期間はいつからいつまでか。

答 デジタル地域通貨の配布、利用は

11月から開始し、来年の2月末までと考えている。

▼建設課関連

問 田んぼダムについて、今回は旧上地域3か所だが、旧三方地域でも対象となる田んぼはあるのか。

答 すべて対象で、要望が上がったところから順次、県へ要望している。国と県の予算次第でどのような配分になるか調整させていただく。排水路工事は含まないと聞いているが。



田んぼダム 畦畔の補強

答 排水路工事も対象となるが、排水路工事がメインとなると対象外。

▼福祉課関連

問 外出支援サービス事業では、委託料が扶助費に変わるとのことだが、町の支出が増えるのか。

答 要綱が決まっており、利用者の距離に応じ費用が発生。自己負担額は変わらないが、社会福祉協議会への委託から業者への支払いに変更となり、そのため町の支出額が変わる。

○若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算

問 内視鏡検査機器が古く使用不可能なため、今年に入り検査していないと聞く。医療の質低下につながるのではないか。

答 内視鏡検査は2月から休止していた。今回、補正予算を計上し、入札を急ぎ、住民に早く利用いただけるようにしていく。

問 超音波検査機について、新たな機能が追加されたというが、これにより他病院への患者流出現象が緩和されるといふことか。

答 最新機器の導入は、医療サービス向上のためのものである。

総務産業建設常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は議案2件、請願1件。

【議案2件】

採決の結果、委員全員の賛成をもって可決すべきものと決定。

○若狭町印鑑条例の一部改正について

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の一部改正等により、印鑑登録証明書の交付方法を拡充するために条例の一部改正が必要となるもの。

主な質疑事項

問 スマートフォンで印鑑登録証明書の交付を受けようとする場合、今後、スマートフォンに利用者証明



用電子証明書を搭載することによって、皆さんのスマートフォンで使えるようになるということではないのか。

答 そのとおりである。

○若狭町税条例の一部改正について

地方税法の一部を改正する法律が令和5年3月31日に交付されたことに伴い条例の一部改正が必要となるもの。

【請願1件】

採決の結果、委員の賛成者はなく、不採択すべきものと決定。

○日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書

核兵器禁止条約への参加・署名・批准の手続きを進めることを日本政府に求める意見書を、日本政府と関係機関に提出することを願う内容のもの。

反対討論

日米同盟下でこの条約への参加は、アメリカによる核抑止力の正当性を損ないかねない。国民の生命財産を危険にさらすということを確認することに他ならない。核兵器禁止条約が掲げる核兵器廃絶の趣旨には賛同できるものの、条約への参加・署名・批准については国の判断を見守るべきものであると思う。

賛成討論（委員外発言）

核抑止力を持てば戦争抑止になるというが、NATOとロシア、お互いに核を持つがウクライナ戦争は収まらない。戦争が始まる前に話し合わなければならぬ。徹底した話し合いで揉め事は解決すべきだ。核を背景にして脅すべきではない。

教育厚生常任委員会

6月定例会における教育厚生常任委員会において、健康医療課から「地域医療の現状について」説明を受けた。

内容

県内の地域医療にかかる計画、患者動向、病床数、外来・入院患者数、医療機関の状況、救急搬送体制、課題と今後の対応等について

主な質疑事項

問 緊急搬送について、搬送先の病院は地域によって変わるのか。

答 距離が近い方、時間の短い方など患者の状態を総合的に見て判断している。

問 医師、看護師をどう確保していくか。

答 住まいについては上中診療所は医師住宅を設けており、若王子にも1棟住宅があるので、家族ぐるみ

で来ていただけるような対応が必要と考えている。

問 上中診療所の入院診療は19床だが、住民に不都合が出ないよう有床で経営が続けられるようにどれくらいの受け入れを目指しているか。

答 需要と供給のバランスから10〜12床あたりだと思うが、受けられる患者は受け入れていきたい。



教育厚生常任委員会

5月臨時会

5月12日に採決され全員賛成で承認、可決、同意された議案

- ・専決処分の承認を求めることについて(若狭町税条例の一部改正について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(若狭町国民健康保険税条例の一部改正について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく町税の特例に関する条例の一部改正について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(若狭町国民健康保険条例の一部改正について)
- ・専決処分の承認を求めることについて(令和5年度若狭町一般会計補正予算(第1号)について)
- ・工事請負契約の締結について(令和5年度若狭町立瓜生小学校障害児対策施設整備工事)
- ・若狭町教育長の任命につき同意を求めることについて(瓜生 松宮毅氏)
- ・若狭町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて(堤 中村正人氏)
- ・若狭町監査委員の選任につき同意を求めることについて(佐古 今井富雄氏)

6月定例会

6月7日に採決され全員賛成で可決された議案

- ・物品の取得について(令和5年度除雪対策事業除雪機械購入(その1))
- ・物品の取得について(令和5年度除雪対策事業除雪機械購入(その2))
- ・工事請負変更契約の締結について
(令和4年度若狭アドベンチャーツーリズム拠点整備事業お花見広場野外活動交流拠点整備工事(その1))
- ・工事請負変更契約の締結について
(令和4年度若狭アドベンチャーツーリズム拠点整備事業お花見広場野外活動交流拠点整備工事(その2))

6月13日に採決され全員賛成で可決された議案

- ・工事請負契約の締結について(災害情報放送設備整備工事)
- ・工事請負契約の締結について(令和5年度若狭三方縄文博物館空調改修工事)

6月23日に採決され全員賛成で可決、同意された議案

- ・若狭町印鑑条例の一部改正について
- ・若狭町税条例の一部改正について
- ・令和5年度若狭町一般会計補正予算(第2号)
- ・令和5年度若狭町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・令和5年度若狭町国民健康保険上中診療所事業会計補正予算(第1号)
- ・若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(気山 柘原直仁氏)
- ・若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(熊川 片山隆司氏)
- ・若狭町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(井崎 清水富雄氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(天徳寺 尾崎 恵里氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(白 屋 大野 邦夫氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(下夕中 杉森 芙美氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(脇 袋 中村 嘉幸氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(鳥 浜 松村登美江氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(田 井 大上 忠雄氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(岩 屋 瀬尾 佳彦氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(玉 置 塚本 俊夫氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(三生野 重長 稔幸氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(田 井 田辺 盛昭氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(北前川 藤本 和美氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(田 名 三宅 貞弘氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(新 道 池上 浩幸氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(横 渡 大塩 秀一氏)
- ・若狭町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(下吉田 中塚 文和氏)

6月定例会

議員賛否一覧

議長は、採決に加わりません。
○賛成 ×反対

賛否背景は各質疑事項(P7)をご参照ください。

議案等名	議員名	採決月日	谷川暢一	川島富士夫	西村毅	倉谷明	増井文雄	藤田正美	熊谷勲信	島津秀樹	辻岡正和	坂本豊	今井富雄	北原武道	松本孝雄
日本政府に「核兵器禁止条約」への参加・署名・批准を求める意見書の提出に関する請願書		6/23	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	○	×

組合議会報告

公立小浜病院組合議会

◆令和5年第2回

公立小浜病院組合議会を開催

5月29日(月)に臨時議会が開催され、議長には小浜市議会の今井伸治議員、そのほか常任委員会委員の選任が行われました。

また、職員定数条例の一部改正が上程、可決され、職員定数が593人から613人へと引き上げられました。

敦賀美方消防組合議会

◆令和5年度敦賀美方消防組合

消防大会、臨時会を開催

5月28日(日)午前、消防大会が敦賀市内で開催され、消防関係殉職者慰霊祭、笙の川に向けての一斉放水、分列行進・観閲式、表彰式が行われ、辻岡議長と組合議員が出席しました。

午後には臨時会が開催され、議長に敦賀市議会の有馬茂人議員、副議長に美浜町議会の竹仲良廣議員が選任されました。また、監査委員には若狭町議会の川島富士夫議員が選任されました。

若狭消防組合議会

◆第53回消防操法大会、第205回

若狭消防組合議会臨時会を開催

6月25日(日)、消防操法大会が若狭消防署上中分署前で開催され、辻岡議長と消防組合議員が出席しました。消防団5チーム、自衛消防団4チームが小型ポンプの操作技術の練習成果を披露されました。

また7月4日(火)、臨時会が開催され、議長に小浜市議会の竹本雅之議員が、副議長に若狭町議会の北原武道議員が選任されました。



上中消防団 第53回 消防操法大会

議会の動き



6月10日 若狭町水防訓練〔若狭さとうみパーク〕



6月30日 町議会広報研修〔福井市〕



かわしま ふじお 議員
川島 富士夫

本町の「子育て支援」にかかる
国や県への働きかけをもっと積極的に！

町長

国や県から示される支援策を、速やかに
町の施策に反映し町民の皆様に届けたい

問 国や県の子育て支援の事業にはどのようなものがあるのか。

答 国の「子ども未来戦略方針」より①児童手当の拡充②出産費用の保険適用③奨学金制度の拡充④保育士の配置基準の見直し⑤ひとり親家庭への支援体制の強化⑥育児休業の体制整備、などが示されている。

問 本町独自の「子育て支援」を検討しているのか。

答 本町独自の「子育て支援」を検討しているのか。

問 本町独自の「子育て支援」を検討しているのか。

答 本町独自の「子育て支援」を検討しているのか。

「ヤングケアラー」の
啓発活動を問う

問 本町では「ヤングケアラー」の啓発活動を行っているのか。

答 小学5・6年生向けに県が作成した普及啓発用チラシを町内小学校5・6年生教室に掲示している。また、中学校に対しても県が

作成した中学生向けの普及啓発用のパンフレットを配布している。

問 他市町で好評を得ているパンフレットを紹介する本町でも作成し配布してはどうか。

答 本町では国や県が作成しているチラシを活用しているが「相談窓口」や「子どもSOSダイヤル」など相談できるツールも豊富で分かりやすく説明してあるの
で、今後も継続して活用する。必要と判断したときご提案のパンフレットを検討したい。



たに がわ のぶ かず一 議員
谷 川 暢 一

新しい財源確保策「クラウドファンディング」
「ネーミングライツ」を活用しては？

町長

常に新しい財源確保策を検討し、
まずは「ネーミングライツ」の活用を進めたい

クラウドファンディング
活用の考えは？

ネーミングライツ
活用は

問 「クラウドファンディング」とはインターネットを通して活動の資金を調達する仕組みで、ふるさと納税を活用した自治体が立上げる制度もあり、環境保護や地域活性化など多くの活動に成果を上げている。若狭町の取り組みへの考えはどうか。

答 町としては平成30年度に熊川宿で活用例が1件ある。新たな財源確保策としては魅力的ではあるが、返礼品やサイト掲載への対応など業務が多岐にわたる為、費用対効果を十分勘案して活用すべきと考える。

問 「ネーミングライツ」とは施設やイベントの名前をつける権利を売却する事で、近年では都市の球場やホールだけでなく、道路やバス停・駅、また公園のベンチ・花火に個人名やメッセージなど、地方にも浸透している。若狭町での活用の考えは。

答 常に新しい財源確保に取り組む必要があり町管理施設へのネーミングライツなど公民連携の財源確保も重要と考える。活用に向けた取り組みを進めて行きたい。

町の広報・PR、告知
体制は十分なのか？

問 役立つ施策を立ち上げても、その情報が必要な人

に届いていなければ、何もしていない事と同じ。例として町施設やホームページに意見箱がある事、上中診療所の耳鼻咽喉科の存在、「クリーンセンター」かみなか「で可燃」ミ持ち込みを受け入れている事など知られていない。生活に直結した情報が届いていない。町の広報・告知体制は十分か。専門の部署・部門が必要では。

答 今年度から「広報わかさ」の制作を選任の町職員が担当し住民目線に立った広報・告知に務める。DX推進事業においてはライン公式アカウントを活用し情報提供、各種申請・申込・施設予約との連携など、周知・広報体制が充実すると考える。

般

問

(文責：質問者本人)



きたはら たけみち 議員
北原 武道

問 町長はSDGsを町政の看板に掲げている。そして『第2次若狭町総合計画』や『若狭町過疎地域持続的発展計画』では、「脱炭素社会の実現」や「再生可能エネルギーの利用の促進」を謳っている。ところが、福井県はエネルギー自給率ランキングで後進県であり、県内の市町の中でも本町は後進グループに入っている（「持続地帯」報告）。

答 懸念事項をまとめた意見書を県に提出した。その中で、環境への影響が大きい場合や住民の理解が得られない場合は、計画の変更や中止も含めて検討するように求めている。

問 その意見書などを踏まえて、事業者が「計画段階環境配慮書」というものを作成し終えた。これが現在の段階である。

答 再生可能エネルギーの利用や脱炭素社会の実現は、町としても取り組むべき課題である。しかし本事業においては、自然環境や景観に配慮し、住民の理解が得られることが重要であり、計画の推移を見守りながら、適切に判断していく。



いっばん

質

活力を育む交流を拡大

問 「移住サポート事業」ふるさと回帰支援センターとの連携の活動内容と実績を伺う。

答 若狭町の移住支援や空き家情報を活用し、売り込みをしており、昨年度は関東から1家族の移住が実現している。

問 「わかさ住活ナビ」サイトからの相談件数と、移住見学者数は。

答 相談件数は令和4年度までの8年間で412件。現地見学者は74世帯。交通費助成を行ったのは25世帯。その内5世帯の方々が若狭町に移住していただいている。

問 移住決断の最大の決め手を把握しているか。

答 決め手の詳細は把握していないが、移住見学に対し、交通費を補助する取り組みは全国初であった。最終的な決め手は対応する職員や見学时に出会った町民など、「人」との出会いであったと確信している。

問 地域おこし協力隊員数と定住状況は。

答 卒業された隊員は計8人で、内6人が定住している。また、1名が現在特産振興で活躍している。都市圏へ帰られた方についても、定期的に来町され、様々なイベントで活躍いただいております。

問 持続可能な重点施策を

答 ①町を代表する観光地の三方五湖・熊川エリアなどで交流体験の場づくりを進める。

②安心してUターン定住できる住みややすい環境の創出と郷土愛の醸成を図る。

③Uターン定住就職者への経済的支援の充実など、心ゆたかで「幸せ」な暮らしを実現する。

わかさあじさいマラソンの存続

問 交流人口増に貢献のマラソン大会がなぜ打ち切りとなったのか。

答 競技スタッフ集めが難しく、コースの安全を確保するのが厳しいため休止とした。



くらたに あきら 議員
倉谷 明

交流人口増加と定住促進への施策を伺う

町長

「心温かい町民性」活かし、交流体験の場づくりを進める



令和5年 9月定例会の日程

会期:8月29日(火)～9月20日(水)



■ 本会議(開 会)／8月29日(火) 9時

■ 本会議(一般質問)／9月 5日(火) 9時・[予備日]6日(水)

■ 本会議(閉 会)／9月20日(水) 9時

※一般質問は、原則翌日から行政チャンネルで録画が放送されます。

※本定例会で扱う請願・陳情の受付は8月21日(月)15時締め切りです(議会事務局)。

※詳細日程は、こちらから
御確認ください。
※町ホームページにも掲載
しています。



……今回の表紙……



約10年前にコウノトリの“えっちゃん”が鳥羽地区の田んぼに飛来したのを機に鳥羽公民館を中心に巣塔を設置。

今年3月に初めてペアが巣作り、抱卵しましたが、残念ながら孵化しませんでした。

来年に期待したいと思います。



会議ペーパーレス化始動

ただ今、若狭町議会では、タブレット端末を導入し、会議のペーパーレス化を促進していきます。

取組は今後、順次報告いたします。



広報特別委員会

左から 藤田委員、倉谷委員長、西村副委員長、島津委員、谷川委員、増井委員

ウイズコロナに向け暮らしが変わりました。しかし、町づくりに停滞は許されません。議会活動も同じです。

議会委員会構成が新しくなり、広報特別委員会メンバーも変わりました。

町民の皆様とのパイプ役となります。議会だより「つなぐ」は議会活動を身近に感じてもらえる企画で、より分かりやすく、情報をお伝えします。

(倉谷 明)

編集後記



お詫び

若狭町議会だより第72号の7ページに「令和5年度一般会計予算総額」とありますが、「令和4年度一般会計予算総額」の誤りでしたので、お詫びして訂正いたします。

